

事業所自己評価シート

作成日	令和	7	年	10	月	13	日
事業所名	小規模多機能型居宅介護 緑の恵						

評価者の区分

① 管理者	1	人
② 当該事業所での実務経験年数が1年以上のスタッフ	3	人
③ 当該事業所での実務経験年数が1年未満のスタッフ	4	人
合計人数		
	8	人

【設問の評価について】

- A : 十分にできている
 B : ほぼできている
 C : あまりできていない
 D : ほとんどできていない

【設問の回答について】

番号に色が付いている設問について、評価者の区分が③に該当するスタッフは回答対象外となっています。

設問		事業所評価 回答状況				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かかわり
		A	B	C	D		
1	前回の課題について取り組みましたか？	① 0	1	0	0	課題には取り組んでいるが、外部研修に参加していない。	設問2
		② 0	3	0	0		
		③					
2	利用者の情報や日々の様子について、ミーティング等を通じて共有していますか？	① 1	0	0	0	毎日、時間を決めてミーティングを行っている。	
		② 3	0	0	0		
		③ 0	0	0	0		
3	サービス利用時に、利用者や家族等が必要としている支援ができていますか？	① 1	0	0	0	常に利用者様への声掛けや家族様からの要望に対して必要な支援を行っている、	
		② 2	1	0	0		
		③ 0	0	0	0		

設問		事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり
		回答状況						
		A	B	C	D			
4	訪問や通いでの声かけや気遣いができていますか？	①	1	0	0	0	訪問時に、健康確認や必要な支援に対する声掛けを行っている。	
		②	1	2	0	0		
		③	0	0	0	0		
5	利用者や家族等との円滑な関係作りができていますか？	①	1	0	0	0	家族様との関係作りは、管理者が主になって行っており職員は頻繁に行っていない。	設問12
		②	0	0	3	0		
		③	0	0	0	0		
6	ケアプランで位置づけられた利用者の目標等はわかっていますか？	①	1	0	0	0	ケアプランに反映して介護を行うよう徹底的に周知している。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
7	利用者の自宅での生活の様子(趣味や生活スタイル、家族構成等)を把握できていますか？	①	1	0	0	0	利用者様との相互理解は出来ている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
8	利用者の居心地が良くなるよう、生活環境等工夫していますか？ （明るさ、装飾、生活音、清潔さ等）	①	1	0	0	0	訪問時に必要な対応をとっておいるが、十分ではない。	設問4 設問5
		②	1	0	2	0		
		③	0	0	0	0		
9	利用者の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができていますか？	①	1	0	0	0	ケアプランに基づいて介護を行っており、適切な介護を行えている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		

設問		事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり
		回答状況						
			A	B	C	D		
10	利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有し、即時的に支援できていますか？	①	1	0	0	0	看護師が常勤しており、バイタル確認や健康状態の確認を行い、介護職員との連携も取れており即時に支援できる体制を取っている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
11	ニーズに応じて、通い、訪問、宿泊のサービスは妥当適切に提供されていますか？	①	1	0	0	0	利用者様のニーズに応じてサービス提供を行っている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
12	その日・その時の利用者の状態やニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	①	1	0	0	0	利用者様のニーズや健康状態に応じて柔軟な対応をしている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
13	事業所だけで支えようとせず、民生委員や地域の資源を活用した支援を行っていますか？ （※地域資源とは：傾聴ボランティアや体操教室、地域住民との交流会などのインフォーマルサービス）	①	0	1	0	0	コロナ渦もあり地域資源の活用は十分に行えていないが、イベントで地域の方との交流を持つようにしている。	
		②	0	3	0	0		
		③	0	0	0	0		
14	【管 理 者】運営推進会議を年6回以上開催するなどをして地域の意見等を聞く機会を確保していますか？ 【スタッフ】事業所は、運営推進会議を開催するなどをして地域の意見等を聞く機会を確保していることを知っていますか？	①	1	0	0	0	（管理者）運営推進会議を年に6回以上開催している。 （職員）議事録で知らされている。看護師が参加している。	設問7 設問8
		②	0	1	2	0		
		③	0	0	0	0		
15	事業所は、地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントを把握し、積極的に参加していますか？	①	0	0	1	0	コロナ渦もあり、積極的に参加はしていない。	設問11
		②	0	0	3	0		
		③	0	0	0	0		

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり	
		回答状況						
			A	B	C			D
16	事業所は、その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所)と必要に応じて協力していますか？	①	1	0	0	0	必要に応じてその他のサービス機との連携を図っている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
17	事業所は、登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が訪問しやすい雰囲気になっていますか？	①	0	0	1	0	コロナ等もあり、地域の方々が訪問しやすい環境にはない。	設問6
		②	0	2	1	0		
		③	0	0	0	0		
18	【管 理 者】職員が意見や要望を伝えやすいよう配慮していますか？ 【スタッフ】事業所の管理者等に意見や要望を伝えることができますか？	①	1	0	0	0	(管理者) 職員の要望や意見を取り入れるよう配慮している。 (職員) 忌憚なく管理者に伝えている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
19	利用者や家族、地域住民等から意見や要望等を運営に反映していますか？	①	0	1	0	0	利用者様や家族様、地域の方々の意見や要望を取り入れ運営に反映するよう心掛けているが、不十分である。	設問8
		②	0	2	1	0		
		③	0	0	0	0		
20	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？（利用者の家族や登録者以外の地域の方々から困りごとや相談があった場合、積極的に話を聞いていますか？）	①	0	0	1	0	積極的に地域と協働した取り組みは、行っていない。	設問10 設問12
		②	0	0	3	0		
		③	0	0	0	0		
21	【管 理 者】職員が研修(職場内、職場外)に参加できるよう勤務体制等に配慮していますか？ 【スタッフ】事業所は職員のスキルに応じて研修（職場内、職場外）を受講できるよう配慮していますか？	①	1	0	0	0	(管理者) 出来る限り配慮はしている。 (職員) 出来る限りの配慮はしてもらっているが、研修に行く機会がない。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かわり	
		回答状況						
		A	B	C	D			
22	【管 理 者】職員がキャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができるよう配慮していますか？ 【スタッフ】キャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができていますか？（事業所は配慮してくれていますか？）	①	1	0	0	0	（管理者） 資格取得に向けた取り組みを行っている。 （職員） 会社から配慮してくれている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
23	【管 理 者】防災や緊急時、感染症に関する訓練や研修等を行っていますか？ 【スタッフ】防災や緊急時、感染症に関する訓練や研修等に参加していますか？（参加できなかった場合の情報共有はされていますか？）	①	1	0	0	0	（管理者）年に2回の避難訓練や感染症対策の研修を看護師が中心になり行っている。 （職員）休みで参加できない職員もいるが、情報共有は行えている。	設問9
		②	3	0	0	0		
		③						
24	【管 理 者】職員に事故事例と再発防止策について周知していますか？ 【スタッフ】事故事例と再発防止策について情報共有ができていますか？	①	1	0	0	0	（管理者）事故事例と再発防止策を周知している。 （職員）職員間での情報共有はできている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
25	身体拘束をしていない。	①	1	0	0	0	内部研修を踏まえて、身体拘束を行ってはいけないという情報共有はできている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
26	虐待やそれに準ずる行為が行われていない。	①	1	0	0	0	内部研修を踏まえて、虐待を行ってはいけないという情報共有はできている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		
27	利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した声かけができていますか？ （人前かつ大きな声で身なりの汚れ、着衣の乱れ、尿意及び便意等の声かけを行っていないませんか？）	①	0	1	0	0	利用者様に対する配慮が欠けている職員がおり、その都度注意は行っている。	
		②	0	2	1	0		
		③	0	0	0	0		

設問		事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	地域 かかわり	
		回答状況						
		A	B	C	D			
28	適切な個人情報の管理ができていますか？ （法人や事業所としての規約、守秘義務の誓約、個人情報利用の同意、その他取扱いに係るルール等が定められていますか？）	①	1	0	0	0	個人情報の管理は管理者が責任を持って行っており、ルール等も定めている。	
		②	3	0	0	0		
		③	0	0	0	0		

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 前回の目標

前回の目標		実際に取り組んだ内容・結果
利用者の生活の質・介護の質の向上		①LIFEの資料を活用し、職員会議で利用者の介護の質・生活の質において話し合いケアプランに反映して介護現場で実践を行った。 ②研修会を開催して生活の質・介護の質について話し合いを行った。 ③人員不足で外部研修に参加することが出来なかった。
取り組み期間	2025年4月1日～2026年3月31日	
業務の見直し・業務の改善を行う。		①業務を見直し、無駄を省くよう個人が考えた結果「時間の有効活用」ができるようになってきた。 ②職員の「適切な役割分担」を考えた結果「介護主任」や「介護リーダー」と言った役職を設ける事により「役割分担」が明確になった。 ③業務改善は行っているが、職員の大半が1年未満と経験が浅く技術向上に努力している。
取り組み期間	2025年4月1日～2026年3月31日	
取り組み期間		
取り組み期間		

※目標については、時期、期間、取り組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 今回の目標

今回の目標		取組みの内容（予定）	
防災の知識や意識を高める		①避難訓練を通して防災の意識を高める。 ②非常災害についての研修を行い防災の知識を得る。 ③避難訓練時に非常装置の取り扱いを学ぶ。	
取組み期間	2026年4月1日～2027年3月31日		
高齢者虐待・身体拘束・感染症の理解を深める		①高齢者虐待・身体拘束の研修を通して理解を深める。 ②外部研修に参加して知識を得る。 ③感染症対策の研修を行うと共にマニュアルを徹底的に周知する。	
取組み期間	2026年4月1日～2027年3月31日		
取組み期間			
取組み期間			

※目標については、時期、期間、取組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。